

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	日々、職員が利用者皆様に寄り添いケアを行い、職員間で申し送っている事柄を、評価を見直す段階でうまく活用できていない。	利用者皆様の声(気持ち・考え)を、書式に残すことで、職員全体で日々経過を見直し、その人らしい生活支援につなげる。	①記録用紙の見直し(書き込みやすい記録) ②定期的なミーティング ③勉強会の実施	4ヶ月
2	2	ボランティアなど交流はあるものの、利用者様それぞれ個別の社会参加という点はまだ充足していない	利用者様一人ひとりが更に外に出る機会が増え、また、外だけでなく訪問においてもその人らしく生活できる場が増える	①現在つながりのある方々への声かけ ②公民館や町内のサークル・クラブ活動を行ってみえる方々への声かけ	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。